



東小だより



(学校評価結果報告 特別号)

発行日 令和6年2月9日

発行者 校長 嶋田 政己

昨年11月に実施した学校評価について、保護者の皆様よりご回答いただきありがとうございました。

保護者の皆様の意見を集計させていただきましたので、ご報告します。なお、経年変化が分かるように昨年度の数値も掲載してあります。

1 ひとにやさしく（豊かな心を育む教育の推進について）

「いじめのない学級づくり」、「教職員との関わり」、「挨拶や返事の基本的な生活習慣」「家庭生活におけるマナーや基本的な生活習慣の育成」「望ましい人間関係の育成」「総合的な学習の時間における体験活動を通しての豊かな心の育成」等、昨年度同様に全ての項目で肯定的評価（3以上）が90%以上でした。

（4:よくあてはまる 3:だいたいあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:ほとんどあてはまらない）

質問	調査項目	令和4年度		令和5年度		比較
		3以上	2以下	3以上	2以下	
1	教職員は一人一人の人権に配慮し、いじめのない学級づくりに努力していると思いますか。	95%	5%	92%	8%	
2	教職員とは相談しやすいですか。	92%	8%	90%	10%	
3	教職員は子どもたちの話をよく聞いてくれると思いますか。	92%	8%	91%	9%	
4	お子さんは挨拶や返事等の基本的な生活習慣が身に付いていますか。	90%	10%	94%	6%	◎
5	お子さんはきまりを守ったり、場に応じた言葉遣いをしたりすることができますか。	96%	4%	90%	10%	▲
6	あなたの家では、マナーや基本的な生活習慣についてお子さんに指導していますか。	95%	5%	98%	2%	
7	自尊感情や人権を大切にし、望ましい人間関係が育っていると思いますか。	95%	5%	97%	3%	
8	生活科や総合的な学習の時間等を中心とした豊かな体験活動をとおして、豊かな心が育っていると思いますか。	94%	6%	97%	3%	

（◎:昨年度より向上 空欄:昨年度同様 ▲:今後の課題）

「挨拶や返事等の基本的な生活習慣」が向上！「きまりを守ることや場に応じた言葉遣い」が課題。

今年度も規範意識の徹底と場に応じた言葉遣いのできる児童の育成は、重点課題と捉え指導を繰り返しています。規範意識は人との関わりを通して育まれることから、学習時間だけでなく休み時間の遊び、清掃活動などの異年齢交流活動等、学校生活の様々な活動を通して指導に努め、児童アンケートでは、「きまりをしっかり守ろうとしたり、正しい言葉づかいをしようとしていたりしている」と答えた児童は97%となっています。今後もご家庭の協力の下、指導していきたいと思ひます。

2 がんばる活動（勤労意欲と責任感を育てる教育の推進）

「家族や友達との協力」においては、肯定的評価が98%でした。「学習や手伝いへの積極的な取組」は、24%が、「我慢や最後までやり遂げるという根気強さ」については、13%ができていないという結果となりました。

質問	調 査 項 目	令和4年度		令和5年度		比較
		3以上	2以下	3 以上	2 以下	
9	お子さんは学習や手伝いに進んで取り組んでいますか。	75%	25%	76%	24%	
10	お子さんは、家族や友達と協力することができますか。	94%	6%	98%	2%	
11	お子さんは我慢したり、最後までものごとをやり遂げたりすることができますか。	85%	15%	87%	13%	

昨年度とほぼ同様の結果でしたが、「協力」の項目がやや向上しました。

ご家庭においては、お子さんに「協力」して活動に取り組む大切さについて声掛けや雰囲気作りをしたり、また、学習や手伝いに進んで取り組めるよう、お子さんの良いところを認め励ましたりしていただいていると思います。学校においては学習の仕方や方法を個に応じた指導し、児童一人一人が学習や係活動等に積極的に取り組めるようにしていきたいと思います。毎日の学習や活動において児童が最後まで諦めずに根気よくできるよう、励ましたり支援したりしていきたいと考えます。

3 しっかり学ぶ（学力向上）確かな学力を育てる教育の推進

学習に関する評価においては、「分かりやすい授業」89%、「基礎基本の重視」92%が肯定的評価でした。「読書への取組」も昨年度より大幅に向上しました。

質問	調 査 項 目	令和4年度		令和5年度		比較
		3以上	2以下	3 以上	2 以下	
12	お子さんは授業は分かりやすいと感じていますか。	87%	13%	89%	11%	
13	学校では基礎・基本を重視していますが、お子さんに身に付いていると思いますか。	91%	9%	92%	8%	
14	学校では、それぞれの子どもに応じた学習指導が行われていると思いますか。	83%	17%	83%	17%	
15	お子さんは毎日時間を決めて家庭学習をするなどの基本的な学習習慣が身に付いていますか。	69%	31%	73%	27%	
16	お子さんは家で読書をしていますか。	54%	46%	66%	34%	◎

家での読書が大きく向上！

読書については、昨年度の結果を踏まえ、学校でも読書貯金や、読書郵便、親子読書などを取り入れながら本に触れる時間や読み聞かせの時間を確保して、読書の楽しさやおもしろさを味わわせた成果が表れていると考えます。授業の分かりやすさについては、児童アンケートでは、97%が「授業がよくわかる」と回答しています。今後さらに、教材や指導方法を工夫してすべての児童が分かりやすく、理解できるように授業研究を進めていきたいと思います。

また、次の3点について毎年お願いしていますが、今後とも協力いただけるとありがたいです。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

1 生活のリズムを整えることがとても大切です。

朝、決まった時間に起きてきちんと朝食を食べたり、夜は早く寝たりするなど規則正しい生活のリズムができると、児童の気持ちも安定し落ち着いて学習に取り組めるようになります。また、家庭での学習も始める時刻を決めておくことが学びを自分のものとするために大切です。

2 忘れ物をしないようにさせる。

学習用具を忘れると、学習に対する意欲が薄れて集中できなくなります。次の日の授業の準備は、前の日に必ずさせるようにしてください。また、筆入れの中身も大切ですので、鉛筆をきちんと削るなどの確認をよろしくお願いします。

3 努力したことを認め、励ます。

一生懸命に学習に取り組んだのに、テストで良い点が取れなかったり、結果が出なかったりすることがありますが、努力する過程が大切です。結果だけで褒めたり叱ったりしていると、努力しなくなります。努力した、頑張ったということを認め、励ましてあげてください。それが、今後の学習意欲につながります。

4 つよい体（体力向上）健やかな体を育てる教育の推進

体力向上に関する質問の中の「学校の安全確保への取組」は92%の肯定的評価でした。「自転車に乗るときヘルメット着用」については89%でした。「早寝・早起きの習慣」については17%の児童が取り組めていないという結果となりました。

質問	調査項目	令和4年度		令和5年度		比較
		3以上	2以下	3以上	2以下	
17	お子さんは運動に積極的に取り組んでいますか。	56%	44%	63%	37%	
18	学校は児童の安全の確保に努めていると思いますか。	99%	1%	92%	8%	
19	お子さんは自転車に乗るときヘルメットをかぶっていますか。	87%	13%	89%	11%	
20	お子さんは、早寝・早起きの習慣が身に付いていますか。	80%	20%	83%	17%	

運動に対する姿勢は、やや向上したものの、依然として課題でもある。

運動への取組については、児童アンケートでは85%の児童が運動に積極的に取り組んでいると回答しています。今年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで、運動する場面も増え、体を動かすことへの意識も高まりつつあります。今後も、運動することの楽しさや健康への影響等について児童が理解し、自分なりの目標をもって、運動に取り組めるように指導を継続していきます。

自転車に乗るときヘルメット着用に関しては、児童アンケートでは90%の児童が必ずヘルメットをしている、と回答していますが、一方でまだ着用できていない児童もいます。交通のルールを守ることを指導するとともに、生命を守ることにつながることですので、ヘルメット着用が徹底できるようご家庭でも指導をお願いいたします。

5 児童・保護者・地域から信頼され、開かれた学校づくり（保護者や地域との連携）

3項目とも、肯定的な高い評価を得ることができました。学校からの様々な便り、学校ホームページをご覧いただいたことによるものと感謝申し上げます。

質問	調 査 項 目	令和4年度		令和5年度		比較
		3以上	2以下	3 以上	2 以下	
21	学校は保護者や地域住民に対し学校行事、授業参観、学校公開等を通し、開かれた学校となるよう努めていると思いますか。	93%	7%	93%	7%	
22	学校は学校や学年、学級の情報を校長室だよりや学年だよりで発信し、本校教育に対する関心と理解を深めるように努めていると思いますか。	96%	4%	97%	3%	
23	学校は学校や学年、学級の情報をホームページで発信し、本校教育に対する関心と理解を深めるよう努めていると思いますか。	93%	7%	95%	5%	

各種たよりをさくら連絡網で配信！ ホームページぜひご覧ください！！



今後も、電子媒体（ホームページ・さくら連絡網）と紙媒体での各種たよりを効果的に使い分けるなどの工夫をしながら学校の様子を積極的にお伝えし、保護者の皆様や地域の方々との連携が図れるよう努力していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。